

114  
A2199

一

記録用紙



押印局第二部處章程

此部ハ大藏卿印記号印捺押濟ノ各

公債証書各紙幣ニ記録頭ノ官印又

ハ大藏省割印 新紙幣ニ用ユル記録頭ノ印ハ楕圓公債  
証書及銀行紙幣ニ用ユル官印ハ四形ナリ

大藏省割印ハ  
公債証書ニ用ユルナリ ヲ加押スルヲ掌トル所也

第一條

各公債証書各紙幣ニ大藏卿明治通寶

出納頭三印濟ノ 各公債証書ニハ  
出納頭ノ印ナリ 分ヲ毎朝記録

寮第二照査課ヨリ請取毎函每包表

書ト入記ニ照合シ種類番号金高枚數示

大正十一年四月  
大隈侯爵郵寄贈



詳細ニシテ調査ニ相違ナケレハ請取証書ヲ作テ第ニ照查課ニ付スヘシ

### 第ニ條

各公債証書各紙幣ノ押印ニ用ユル肉ハ翌日入用ノ數ヲ見積リ前日之ヲ第ニ照查課ニ通知シ當日日課ヨリ之ヲ請取押印職工ノ者、分付スヘシ

### 第ニ條

各公債証書各紙幣ニ押印スル印類ハ當日押印ノ負數ヲ限リ局長之ヲ第ニ

は二  
記録用紙

照查課ヨリ請取押印職工、分付スヘシ

### 第ニ條

第ニ照查課ヨリ請取タル各公債証書各紙幣ノ負數其他番号種類印類肉袋割印罫紙等ノ負數ヲ精密ニ簿冊、登記シテ後日ノ證トスヘシ

### 第ニ條

各公債証書ハ在来破損并ニ捺汙ホノ有無ヲ精査シテ種類記号番号ニ符合スル罫紙ニ大藏省ノ印ヲ割印シ

記録用紙

記録頭ノ印ヲ鈐セシメ記名証書ハ書留  
写取ノ印ヲモ捺ス紙幣ハ  
各種トモ九千九百九拾九番迄區畫シタル罫  
紙、當日押印スヘキ紙幣ノ種類記号ヲ記  
シ猶押印ノ過誤ヲ生セサルタメ紙幣枚數  
毎番記ヲ順列シ在来ノ欠札アルハ四卦紙其  
番号畫内、豫メ目標ヲ付シ押印スル職  
工ノ人名并年月日ヲ四卦畫外ニ記載シ之ヲ  
公債証書ニ紙幣ト共ニ職工、授付シテ  
押印ヲナサシム

茅 六條

押印職工ノ者ヲシテ各公債証書ニ紙幣  
トモ其實物ト罫紙ノ記号番号ハヲ裁  
照シ割印ヲナサシメ手傳ノ者ヲシテ干篋  
ニ陳列セシメ之ヲ干臺ニ配載シテ肉乾揚ノ  
手續ヲナサシム

茅 七條

負數改メノ職工ヲシテ時々肉乾ノ成否  
ヲ候セシメ其乾キタルヲ認ムレハ順次番  
号ヲ追テ百枚ヲ取纏メ紙幣ニ其欠  
番アルモノハ之ヲ其結ヒ紙ニ記シ當日扱

言金月録  
總數ヲ計算スルニ便ナラシム

### 第 八 條

負數改ノ職ユラシテ當日押印シタル各公債証書各純幣ノ種類記号ヲ仕分公債証書ハ百枚宛純幣ハ之ヲ千枚宛ニ束子一ト記号九千九百九枚ノ内其在來不足アルモノハ之ヲ記シ當日取扱タル負數ノ符合スルヤ否ヤヲ計算シ不足ナケレハ之ヲ纏メテ検査掛リノ職ニ送付ス

は  
り

言金月録

### 第 九 條

押印止業ニ至レハ起業前請取タル大藏省印及記録頭印顆ノ數ト肉袋ノ負數ヲ改メ局長ヨリ之ヲ第一照査課、返納スヘシ

### 第 十 條

検査掛リ改役職工ノ者ハ押印掛リヨリ請取タル各公債証書各純幣ノ枚數ヲ改メ負數相違ナケレハ之ヲ百枚ワ、検査人、分付シテ損札ヲ檢出セム

言金月録

第十一條

検査人の総印濟ノ各公債証書各紙幣ヲ精密ニ検査シ漏印并倒印其他汚染破損ホ世上通用ニ障碍アルモノヲ抽出シ精扎ヲ每百枚ニ封シ封上、検査人ノ名ヲ記シ之ヲ負數改役ノ職ニ送付ス

第十二條

負數改役ノ者ハ精製ノ各公債証書各紙幣トモ每百枚小封ヲナシ枚數ヲ書

一五  
言録

シ改人ノ名ヲ記シ紙幣ハ又之ヲ千枚ノ大封トナシ枚數ヲ記シ一ト記号コト扱盆ニ陳列シ損扎ト共ニ之ヲ押印局長、出ス

第十三條

押印局長ハ前條ノ各公債証書各紙幣ヲ改役ヨリ請取各公債証書ハ紙封上紙幣ハ千枚ノ封上ニ押印局ノ証印ヲ捺シ最前受取タル枚數金高ノ内紙幣ハ何程損扎何程精扎都合全數納ハ

言録

次第元受取タル負數ヲ詳細簿冊ニ  
登記シ各公債証書各紙幣元割印  
封紙ト共ニ第ニ照査課ニ出スヘシ

### 第 十四 條

此部中ニ使役スル職工人員ハ毎月末總  
數ヲ計算シ等級ヲ區分シ給料請  
取方ノ手續ヲナシ第ニ照査課ヨリ之ヲ  
受取ヘシ

### 第 十五 條

此部中ニ用ユル一切ノ用度品ハ總テ

第ニ照査課ヨリ之ヲ請取毎月末其消  
費セシ者ト殘餘ノ分トヲ明確ニシ詳細  
書ヲ作テ第ニ照査課ニ出スヘシ

12  
此は和紙に  
用ひたるもの

今度紙幣寮押印局ヨリ押  
 印ノ事務ニ熟達スルモノ樂名及  
 職工幾名ヲ記録寮第ニ照  
 査ニ借入シ月課ニ於テ各種公  
 債證書新紙幣并銀行發  
 行紙幣等ニ押印スル事務  
 及ヒ孔眞勘査糊封等事  
 ヲナサシムルニ付記録頭熊谷武五  
 郎紙幣頭得能良以下條約  
 ヲ結ブ一花ノ如シ

已  
録

第 一 条

紙幣審査ニ於テハ押印局ヨリ押印ノ事務ニ熟達スル人幾名及ヒ職工幾名ヲ記録審査第ニ照査課ニ貸共シヨ  
課押印ノ事務ニ従事セシムヘシ

第 二 条

紙幣審査ヨリ人負及ヒ職工ヲ記録審査ニ貸共スト由テ事務ノ便宜ナルヲ以テ其人負及職工ハ之ヲ押印局中ニ別置シ毎日記録審査第ニ照査課ノ官負

曰局ニ出張シ本課ニ借入スル人負ヲ指揮シ職工ヲ使役シ公債証書紙幣等ノ授受及印章ノ出納ヲ嚴シ其  
他課中ノ事務ヲ監視セシムヘシ

第 三 条

紙幣審査ヨリ記録審査ニ貸共セシ人負及職工ノ給料ハ記録審査ニ於テ悉ク之ヲ支辨スヘシ

第 四 条

記録審査ニ於テハ第ニ照査課ノ官負



押印局ニ出張スルノミニシテ押印ニ後  
事スルモハ紙幣寮ヨリ貸與セシモノ外  
記録寮ヨリ他ノ人負テ雇ヒ其貸與  
セシ人負中ニ混入セシムル等ノ一ナカル

第五條

紙幣寮ハ人負及職工ヲ記録寮ニ貸與  
スルヲ以テ其人ヲシテ押印ノ事務ヲ為テ  
シムルハ記録寮第ニ照查課ノ專任スル  
所ナリト云氏其人負職工ノ廉直ニシテ  
公債証書各紙幣等ヲ左右セシムルモ

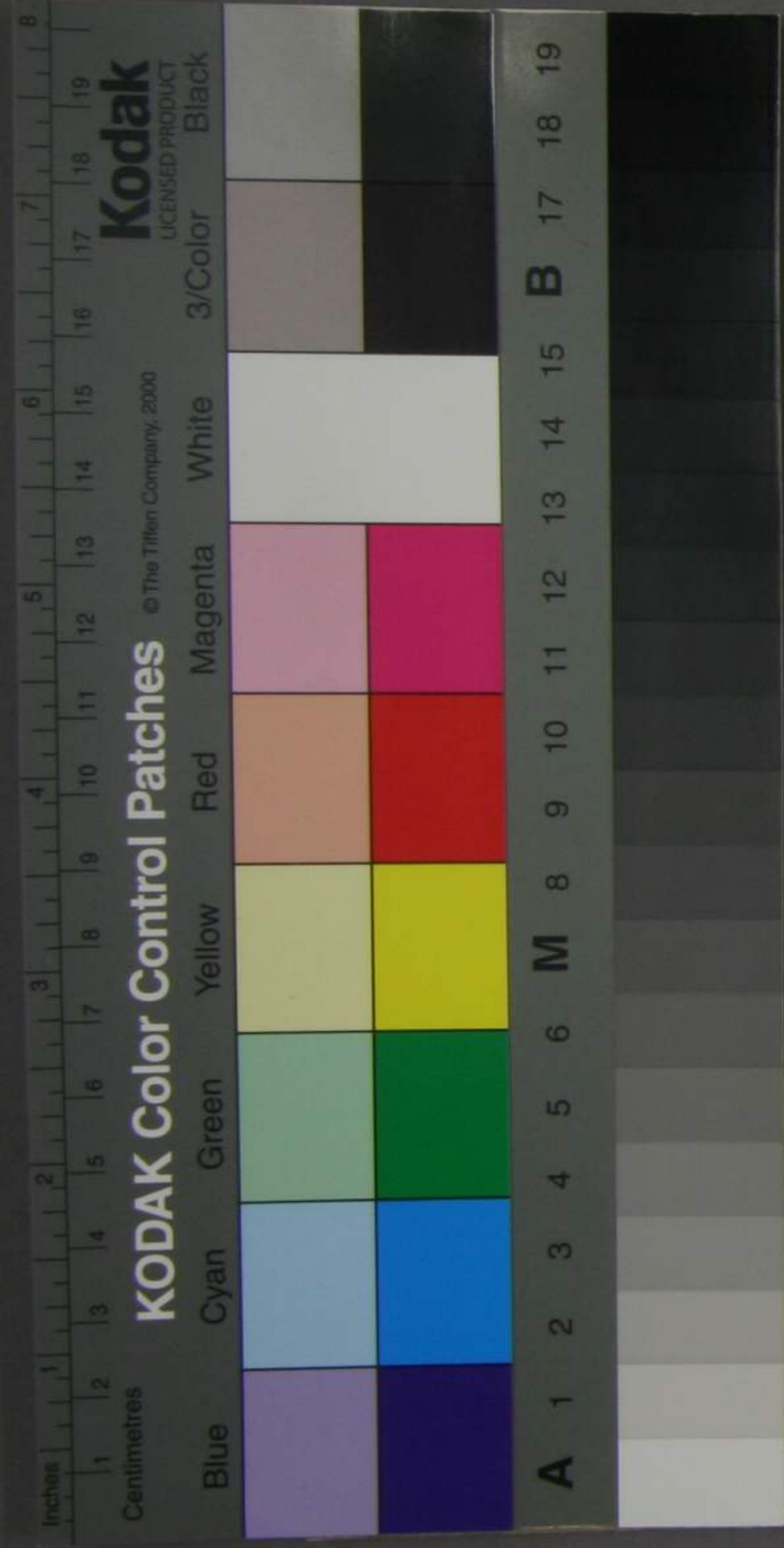
は九 紙幣用紙

決シテ奸偽ノ所為ナキコトヲ保証スルニ  
至テハ紙幣寮其責ニ任スニ故ニ毎  
日公債証書各紙幣等押印ニ付授受ノ  
際押印局長ト第ニ照查課長ト互ニ証書  
ヲ付共ニ違失ナキコトヲ證明スニ

第六條

記録寮第ニ照查課ハ毎日紙幣寮押印局  
ニ出張シテ紙幣寮ヨリ交収セシ各公債  
証書各紙幣ヲ入記ト共ニ押印局長ニ交  
付スニ押印局ハ其金額負數ヲ計査シ

記録



114  
A2199

一

記録用紙



押印局第二部處章程

此部ハ大藏卿印記号印捺押濟ノ各

公債証書各紙幣ニ記録頭ノ官印又

ハ大藏省割印 新紙幣ニ用ユル記録頭ノ印ハ楕圓公債  
証書及銀行紙幣ニ用ユル官印ハ四角ナリ

大藏省割印ハ  
公債証書ニ用ユルナリ ヲ加押スルヲ掌トル所也

第一條

各公債証書各紙幣ニ大藏卿明治通寶

出納頭三印濟ノ 各公債証書ニハ  
出納頭ノ印ナリ 分ヲ毎朝記録

寮第二照査課ヨリ請取毎函每包表

書ト入記ニ照合シ種類番号金高枚數示

大正十一年四月  
大隈侯爵郵寄贈



請取證書ヲ第ニ照査課ニ付シ而シテ  
押印ノ事ニ從ハシムヘシ

### 第ニ七條

各公債証書紙幣等押印卒業ノ後最前ノ  
入記ヲ俟セテ押印局長ヨリ第ニ照査課ニ交  
付スヘシ若シ押印中原紙ヲ汚シ或ハ之ヲ損  
壞スル等ノ事アリテ元數ヨリ減スル時ハ  
其事由ヲ詳記シテ損紙ト共ニ之ヲ第ニ  
照査課ニ交付スヘシ

### 第ニ八條

第ニ照査課ニ於テ交収セシ押印卒業ノ  
各公債証書ハ成規ニ從ヒ之ヲ記録寮ニ  
請取紙幣寮倉庫課ニ假預スルノ手續  
ヲナシ各紙幣銀行紙幣ハ記録頭ノ引渡証  
書ヲ俟セテ之ヲ紙幣寮ニ納入スルヲ以テ紙  
幣頭ハ記名調名ノ請取証書ヲ作りテ記録  
頭ニ付共スヘシ

### 第ニ九條

各公債証書新紙幣等糊封捺印シテ  
押印局長ヨリ第ニ照査課ニ交付スルノ際

言 金 幣  
曰課ハ押印局長ノ授印ニ憑據シテ其儘  
之ヲ交収スレ故ニ他日大藏省中ニ於テ  
適當ノ官眞立會或ハ押印局ヨリ立  
合之ヲ授受スル時開封シテ過不足  
アル時ハ押印局長其責ニ任スレ

### 第 十 條

押印ニ從事スル人眞及職工ノ性質ハ  
紙幣寮ニ於テ之ヲ保証スルト由氏記録  
寮官眞ニ於テ其人ノ不適當ナル  
ヲ認ルルハ其事由ヲ押印局ニ通知シ

は 十 信 録 用 紙

速ニ之ヲ替換セシムレ

### 第 十 一 條

各押印事業ニ用ユル印肉器什ノ類  
及其糊封ニ用ユル料紙等ハ一切記録  
寮ヨリ之ヲ弁給スレ  
以上約定ノ各款双方之ヲ固守履  
行スレキニ付雙方此ニ記名調印シ各  
一通ヲ領収スルモノ也

已 派 紙

明治八年六月日

記録頭  
紙幣頭

言金幣

一、此項金幣之發行，係由  
 政府之命令，於明治八年  
 六月一日，正式開始。其  
 幣面之設計，係由著名之  
 畫家所繪，其圖案極為美  
 觀，且其質地堅硬，不易  
 損壞。此項金幣之發行，  
 對於日本之經濟發展，有  
 極大之貢獻。



詳細ニシテ調査ニ相違ナケレハ請取証書ヲ作テ第ニ照查課ニ付スヘシ

### 第ニ條

各公債証書各紙幣ノ押印ニ用ユル肉ハ翌日入用ノ數ヲ見積リ前日之ヲ第ニ照查課ニ通知シ當日日課ヨリ之ヲ請取押印職工ノ者、分付スヘシ

### 第ニ條

各公債証書各紙幣ニ押印スル印類ハ當日押印ノ負數ヲ限リ局長之ヲ第ニ

は二  
記録用紙

照查課ヨリ請取押印職工、分付スヘシ

### 第ニ條

第ニ照查課ヨリ請取タル各公債証書各紙幣ノ負數其他番号種類印類肉袋割印罫紙等ノ負數ヲ精密ニ簿冊、登記シテ後日ノ證トスヘシ

### 第ニ條

各公債証書ハ在来破損并ニ捺汙ハ有無ヲ精査シテ種類記号番号ニ符合スル罫紙ニ大藏省ノ印ヲ割印シ

記録用紙

記録頭ノ印ヲ鈐セシメ記名証書ハ書留  
写取ノ印ヲモ捺ス紙幣ハ  
各種トモ九千九百九拾九番迄區畫シタル罫  
紙、當日押印スヘキ紙幣ノ種類記号ヲ記  
シ猶押印ノ過誤ヲ生セサルタメ紙幣枚數  
毎番記ヲ順列シ在来ノ欠札アルハ四卦紙其  
番号畫内、豫メ目標ヲ付シ押印スル職  
工ノ人名并年月日ヲ四卦畫外ニ記載シ之ヲ  
公債証書ニ紙幣ト共ニ職工、授付シテ  
押印ヲナサシム

茅 六條

押印職工ノ者ヲシテ各公債証書ニ紙幣  
トモ其實物ト罫紙ノ記号番号ハヲ裁  
照シ割印ヲナサシメ手傳ノ者ヲシテ干篋  
ニ陳列セシメ之ヲ干臺ニ配載シテ肉乾揚ノ  
手續ヲナサシム

茅 七條

負數改メノ職工ヲシテ時々肉乾ノ成否  
ヲ候セシメ其乾キタルヲ認ムレハ順次番  
号ヲ追テ百枚ヲ取纏メ紙幣ニ其欠  
番アルモノハ之ヲ其結ヒ紙ニ記シ當日扱

言金月録  
總數ヲ計算スルニ便ナラシム

### 第 八 條

負數改ノ職ユラシテ當日押印シタル各公債証書各純幣ノ種類記号ヲ仕分公債証書ハ百枚宛純幣ハ之ヲ千枚宛ニ束子一ト記号九千九百九枚ノ内其在來不足アルモノハ之ヲ記シ當日取扱タル負數ノ符合スルヤ否ヤヲ計算シ不足ナケレハ之ヲ纏メテ検査掛リノ職ニ送付ス

は  
り

言金月録

### 第 九 條

押印止業ニ至レハ起業前請取タル大藏省印及記録頭印顆ノ數ト肉袋ノ負數ヲ改メ局長ヨリ之ヲ第一照査課、返納スヘシ

### 第 十 條

検査掛リ改役職工ノ者ハ押印掛リヨリ請取タル各公債証書各純幣ノ枚數ヲ改メ負數相違ナケレハ之ヲ百枚ワ、検査人、分付シテ損札ヲ檢出セム

言金月録



第十一條

検査人の総印濟ノ各公債証書各紙幣ヲ精密ニ検査シ漏印并倒印其他汚染破損ホ世上通用ニ障碍アルモノヲ抽出シ精扎ヲ每百枚ニ封シ封上、検査人ノ名ヲ記シ之ヲ負數改役ノ職ニ送付ス

第十二條

負數改役ノ者ハ精製ノ各公債証書各紙幣トモ每百枚小封ヲナシ枚數ヲ書

一五  
言金

シ改人ノ名ヲ記シ紙幣ハ又之ヲ千枚ノ大封トナシ枚數ヲ記シ一ト記号コト扱盆ニ陳列シ損扎ト共ニ之ヲ押印局長、出ス

第十三條

押印局長ハ前條ノ各公債証書各紙幣ヲ改役ヨリ請取各公債証書ハ紙封上紙幣ハ千枚ノ封上ニ押印局ノ証印ヲ捺シ最前受取タル枚數金高ノ内紙幣ハ何程損扎何程精扎都合全數納ハ

言金

次第元受取タル負數ヲ詳細簿冊ニ  
登記シ各公債証書各紙幣元割印  
封紙ト共ニ第ニ照査課ニ出スヘシ

第 十四 條

此部中ニ使役スル職工人員ハ毎月末總  
數ヲ計算シ等級ヲ區分シ給料請  
取方ノ手續ヲナシ第ニ照査課ヨリ之ヲ  
受取ヘシ

第 十五 條

此部中ニ用ユル一切ノ用度品ハ總テ

は六  
言金月分

第ニ照査課ヨリ之ヲ請取毎月末其消  
費セシ者ト殘餘ノ分トヲ明確ニシ詳細  
書ヲ作テ第ニ照査課ニ出スヘシ

已  
録  
末

12  
此は臨時に  
記録するもの

今度紙幣寮押印局ヨリ押  
 印ノ事務ニ熟達スルモノ樂名及  
 職工幾名ヲ記録寮第ニ照  
 査ニ借入シ月課ニ於テ各種公  
 債證書新紙幣並銀行發  
 行紙幣等ニ押印スル事務  
 及ヒ孔眞勘査糊封等事  
 ヲナサシムルニ付記録頭熊谷武五  
 郎紙幣頭得能良以下條約  
 ヲ結ブ一花ノ如シ

已  
録

第 一 条

紙幣審査ニ於テハ押印局ヨリ押印ノ事務ニ熟達スル人幾名及ヒ職工幾名ヲ記録審査第ニ照査課ニ貸共シヨ  
課押印ノ事務ニ従事セシムヘシ

第 二 条

紙幣審査ヨリ人負及ヒ職工ヲ記録審査ニ貸共スト由テ事務ノ便宜ナルヲ以テ其人負及職工ハ之ヲ押印局中ニ別置シ毎日記録審査第ニ照査課ノ官負

は八  
信録所録

曰局ニ出張シ本課ニ借入スル人負ヲ指揮シ職工ヲ使役シ公債証書紙幣等ノ授受及印章ノ出納ヲ嚴シ其  
他課中ノ事務ヲ監視セシムヘシ

第 三 条

紙幣審査ヨリ記録審査ニ貸共セシ人負及職工ノ給料ハ記録審査ニ於テ悉ク之ヲ支辨スヘシ

第 四 条

記録審査ニ於テハ第ニ照査課ノ官負

信録所録

押印局ニ出張スルノミニシテ押印ニ後  
事スルモハ紙幣寮ヨリ貸與セシモノ外  
記録寮ヨリ他ノ人負テ雇ヒ其貸與  
セシ人負中ニ混入セシムル等ノ一ナカル

第五條

紙幣寮ハ人負及職工ヲ記録寮ニ貸與  
スルヲ以テ其人ヲシテ押印ノ事務ヲ為テ  
シムルハ記録寮第ニ照查課ノ專任スル  
所ナリト云氏其人負職工ノ廉直ニシテ  
公債証書各紙幣等ヲ左右セシムルモ

は九  
紙幣用紙

決シテ奸偽ノ所為ナキ一ヲ保証スルニ  
至テハ紙幣寮其責ニ任ス一故ニ毎  
日公債証書各紙幣等押印ニ付授受ノ  
際押印局長ト第ニ照查課長ト互ニ証書  
ヲ付共ニ違失ナキ一ヲ證明ス一

第六條

記録寮第ニ照查課ハ毎日紙幣寮押印局  
ニ出張シテ紙幣寮ヨリ交収セシ各公債  
証書各紙幣ヲ入記ト共ニ押印局長ニ交  
付ス一押印局ハ其金額負數ヲ計査

記録

請取證書ヲ第ニ照査課ニ付シ而シテ  
押印ノ事ニ從ハシムヘシ

### 第ニ七條

各公債証書紙幣等押印卒業ノ後最前ノ  
入記ヲ俟セテ押印局長ヨリ第ニ照査課ニ交  
付スヘシ若シ押印中原紙ヲ汚シ或ハ之ヲ損  
壞スル等ノ事アリテ元數ヨリ減スル時ハ  
其事由ヲ詳記シテ損紙ト共ニ之ヲ第ニ  
照査課ニ交付スヘシ

### 第ニ八條

第ニ照査課ニ於テ交収セシ押印卒業ノ  
各公債証書ハ成規ニ從ヒ之ヲ記録寮ニ  
請取紙幣寮倉庫課ニ假預スルノ手續  
ヲナシ各紙幣銀行紙幣ハ記録頭ノ引渡証  
書ヲ俟セテ之ヲ紙幣寮ニ納入スルヲ以テ紙  
幣頭ハ記名調名ノ請取証書ヲ作りテ記録  
頭ニ付共スヘシ

### 第ニ九條

各公債証書新紙幣等糊封捺印シテ  
押印局長ヨリ第ニ照査課ニ交付スルノ際

日課ハ押印局長ノ換印ニ憑據シテ其儘  
之ヲ交収スレ故ニ他日大藏省中ニ於テ  
適當ノ官眞立會或ハ押印局ヨリ立  
合之ヲ授受スル時開封シテ過不足  
アル時ハ押印局長其責ニ任スレ

### 第十條

押印ニ從事スル人眞及職工ノ性質ハ  
紙幣寮ニ於テ之ヲ保証スルト由氏記録  
寮官眞ニ於テ其人ノ不適當ナル  
ヲ認ルルハ其事由ヲ押印局ニ通知ス

は十一

信録用紙

速ニ之ヲ替換セシムル

### 第十一條

各押印事業ニ用ユル印肉器什ノ類  
及其糊封ニ用ユル料紙等ハ一切記録  
寮ヨリ之ヲ弁給スル

以上約定ノ各款双方之ヲ固守履  
行スルキニ付雙方此ニ記名調印シ各  
一通ヲ領収スルモノ也

信録用紙

明治八年六月日

記録頭  
紙幣頭

言金幣

明治八年六月日  
記録頭  
紙幣頭  
言金幣



5